

平成 24(2012)年度 基礎研究報告

■テーマ

豊中市の活力・魅力づくりに関する調査研究（Ⅱ）

■研究報告書 要旨

今年度の調査研究では、市民がどのような地域資源を魅力と捉えているのかを調査した。豊中市は「住宅都市」という印象を持たれている一方で、「食」や「音楽」といった地域資源も魅力として捉えられていることが分かった。今後、「食」や「音楽」といった魅力的な地域資源の可能性を伸ばす成長戦略が必要である。

■研究報告書 目次



第 1 章 地域ブランドは必要か

第 2 章 昨年度の調査研究について

第 3 章 既往文献と庁内資料の整理

第 4 章 豊中市内の地域資源に関するインタビュー

第 5 章 豊中市の活力・魅力づくりに関するアンケート調査分析

第 6 章 学識経験者へのヒアリング

第 7 章 おわりに

(熊本)